

第 18 期通常総会議案書

日 時：2021(令和 3)年 6 月 12 日（土） 11：00～12：00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためオンライン開催

参加アドレス：<https://meet.google.com/jox-ogux-pdg>

議 題

- 第一号議案 2020 年度事業報告並びに活動計算書承認の件
- 第二号議案 2021 年度事業計画及び活動予算案決定の件
- 第三号議案 短期借入金最高限度額決定および長期借入金承認の件
- 第四号議案 その他

添付資料

- 資料 1 活動日誌
- 資料 2 阿蘇市脱炭素セミナー
- 資料 3 薪乾燥システムの開発（オンラインセミナー資料共通）
- 資料 4 暖談の会開催レポート
- 資料 5 草原学習ニュースレター

特定非営利活動法人 九州バイオマスフォーラム

第一号議案 2020年度の活動報告並びに活動計算書承認の件

1. 事業概況報告

(1) 当初事業方針

新型コロナによる世界的流行（パンデミック）により、社会的・経済的に大きな影響が出ています。イベントやセミナーなどの開催については、感染予防対策や感染者の状況を見ながら、インターネットによるオンラインセミナーなどのツールを生かして対応を図っていきます。野外での3密にならないイベントについては、可能な限り実施してまいります。また、リーマンショック以上の経済的な落ち込みも予想されることから、政府の金融支援制度を活用しながら、団体の雇用および事業継続について維持できる体制を図っていきたく思います。

<個別事業>

① 広報啓発事業

バイオマスに関する相談業務を通じて、バイオマスに関する人材育成や情報提供を行います。

② 地域モデル推進事業

阿蘇地域を中心に熊本県内にあるバイオマスを活用することで、ローカルシンクタンク・DOタンクとして、バイオマス利活用に向けた調査や仕組みづくり・事業の具体化を進めます。また、今年度からエネルギーの地産地消をすすめる取り組みとして、地域新電力の設立支援を進めてまいります。

③ 出前講座および専門家派遣事業

出前講座については、関係団体と協力しながら環境教育を実施してまいります。専門家派遣事業については、自治体や企業へのコンサルタント事業を通じて、バイオマス利活用の仕組みづくりを進めてまいります。

④ 収益事業

薪の販売事業を中心に引き続き事業を発展・継続してまいります。

(2) 2020年度の総括

- 林野庁の事業により、薪乾燥システムの開発を行いました。
- 薪の乾燥システムの開発により、在庫不足を起こさず、薪の売り上げを伸ばすことができました。
- 新たに機器販売事業を開始し、売上を伸ばすことができました。

(3) 事務局概況報告

2020年度の事務局体制は、薪製造のパート・アルバイトを含め9名体制でスタートしました。2018年10月から借りている物産館の建物に事務所を置いておりますが、これまで同居していたお弁当屋さんが2020年8月末に退去されたため、4月からは物産館の建物全体を借りています。

4月末に、事務局を担当していた職員・パートが2名退職したため、2021年度は薪製造のパート・アルバイトを含め、7名の体制となっております。

(4) 2020年度の事業概要

① 特定非営利活動に係る事業(2020年4月1日～2021年3月31日)

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
広報・啓発事業	(1)ニュースレターの発行	随時	—	1	200人	4
	(2)インターネットによる情報発信	随時	—	1	不特定多数	6
	(3)視察・見学の受け入れ	随時	阿蘇市	1	5人	1
	(4)セミナー開催	1回	九州内	1	不特定多数	321
バイオマス利用地域モデル推進事業	(1)阿蘇市バイオマス利活用事業	通年	阿蘇市	1	不特定多数	0
	(2)九州薪・木質ペレット活用協議会	通年	九州内	2	不特定多数	2,303
	(3)野草資源小委員会事務局運営	年4回	阿蘇市	1	17	50
	(4)コンサルティング業務	通年	全国	2	不特定多数	6,724
	(5)地域内エコシステム技術開発事業	6月～3月	阿蘇市	6	不特定多数	13,500
出前講座および専門家派遣事業	(1)各種イベント・セミナー等への講師の派遣・コーディネート	通年	全国	1	不特定多数	106
	(2)出前講座 野草紙等、体験型環境学習の実施	通年	阿蘇郡	2	200人	1

② その他の事業(2020年4月1日～2021年3月31日)

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
その他の事業	①バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売	随時	セミナー会場等	1	20	0
	②ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売	随時	九州内	1	—	0
	③薪・ペレット・草などのバイオマスの生産・販売・流通事業	随時	九州内	3	500	15,794
	④バイオマス活用設備・機器の販売	随時	全国	2	不特定多数	4,325
	⑤農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑥飲食店、小売店の経営	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑦会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑧その他の上記の事業に付随する事業	随時	九州内	1	不特定多数	1

(5) 事業報告

① 活動日誌

資料1をご覧ください。

② 広報啓発事業

(ア) 会報・インターネットによる情報発信

ニュースレターに関しては、暖談の会の活動レポートを4回(資料2)、草原学習ニュースレターを1回発行しました。また、フェイスブックやホームページ等でセミナーや活動状況などの情報発信を行いました。

(イ) 視察・見学・研修生の受け入れ

新型コロナの感染拡大の影響もあり、視察の受入はありませんでした。

(ウ) セミナー・展示会・視察ツアーの開催

SDGs、地域循環共生圏、地域新電力設立などを学ぶ阿蘇市脱炭素セミナーを開催しました。(資料2) セミナーの内容は、YouTubeの九州バイオマスフォーラムのチャンネルで公開しております。

(エ) 新聞記事の掲載

2020年10月31日の熊本日日新聞と、阿蘇市広報12月号に、阿蘇外輪山(城山展望所)で行った暖談の会の記事が掲載されました。また、2021年5月19日の熊本日日新聞に、後述の薪乾燥システム開発について記事が掲載されました。

③ バイオマス利用地域モデル推進事業

(ア) 2020年度「地域内エコシステム」技術開発・実証事業

前年度引き続き、林野庁の補助を受けて天日乾燥と人工乾燥(火力乾燥)を組み合わせることで、できる限り省力化・低コストで薪を乾燥させる技術をさらに改良しました。詳細は、資料3を御覧ください。

(イ) コンサルティング業務

木質バイオマス発電のためのチップ乾燥技術の支援、資源エネルギー庁によるポストFIT制度の設計のための木質バイオマス発電ヒアリング調査、バイオガス発電の新規事業計画検討、自営線マイクログリッド構築検討業務、地域新電力設立検討支援などのコンサルティング・相談業務を受託業務として実施しました。

(ウ) 九州薪・木質ペレット活用協議会(KFWA)

KFWAでは、新型コロナの感染対策を実施しながら、例年実施している森づくり活動「暖談の会」を実施しました(資料4)。

2020年度は、TOYOタイヤ・熊本県水とみどりの森づくり活動支援事業補助金の助成を受けることができました。講師の方に水害の災害体験を交えながら森林整備の重要性について講話していただいたことにより、参加者の皆様に災害に強い森づくりについて関心を持ってもらうことができました。また、グリーンピア南阿蘇ではサクラを残しクヌギを伐採して搬出利用したことで、森林公園内の見晴らしが良くなり、景観の改善に役立てました。

日程	会場	参加者数	内容
10月31日	阿蘇市城山展望所	13名	伐採実演、林内作業車の実演・体験 講話、チェーンソー講習、薪割り体験
		 	
		<p>林内作業車の体験</p> <p>薪割り体験</p>	
11月7日	阿蘇市城山展望所	8名	林内作業車の実演・体験、講話 チェーンソー講習、薪割り体験
		 	
		<p>林内作業車の実演</p> <p>チェーンソー講習</p>	
11月21日	南阿蘇村 グリーンピア南阿蘇	25名	伐採実演、チェーンソー講習 薪割り体験、講話
		 	
		<p>伐採実演</p> <p>くぬぎの森さんによる家庭用薪ボイラーの実演</p>	
11月28日	南阿蘇村 グリーンピア南阿蘇	25名	伐採実演、チェーンソー講習 薪割り体験、講話
		 	
		<p>講話</p> <p>チェーンソー手入れ講習</p>	



チェーンソーで雑木を切る参加者。阿蘇市

薪の生産業者や阿蘇地域の自治体などをつくる「九州薪・木質ペレット活用協議会」は10月31日、阿蘇市一の宮町の阿蘇外輪山で林業体験イベントを開いた。

林業へ理解を深めてもらい、木の有効活用につなげようと毎年秋に開催。今回、薪ストーブを所有する会社員ら県内外から14人が訪れた。参加者はチェーンソーの扱い方を学んだ後、事前に切り倒されたサクラやモミジなどの雑木を約30秒間隔

手作り薪 暖かそう

阿蘇外輪山で林業体験

で切断し、機械で薪割りもした。

自宅で薪を使っている大津町の会社員長谷太郎さん(39)は「木が薪になるまでの林業の過程に触れられてよかった」と話した。作った薪は参加者が持ち帰った。

同イベントは今月7日に同会場、21、28日には南阿蘇村のグリーンピア南阿蘇でも開く。3日前までに、同協議会のホームページから申し込む。☎0967(22)1013。(東蒼晃)

10/31

森林の重要性学んで

城山展望所で薪づくりワークショップ



チェーンソーで木を切断する参加者

一の宮町三野の城山展望所で、薪づくりワークショップ「暖談の会」が開催されました。

森林の重要性や持続可能な循環型社会について学んでもらおうとNPO法人九州バイオマスのフォーラムが主催したもので、市内外から14人が参加。参加者は切り倒したサクラやケヤキなどをアロに教わりながらチェーンソーで切断、時割り機で薪にしていきました。初めて参加した向井幸治さん(古神3区)は「間伐など森林の維持についての重要性や課題が理解できた。また参加したい」と話しました。

2020年12月号 阿蘇市広報

(エ) 草本系バイオマスの活用（草原再生オペレーター組合事務局業務）

KBF が設立当初から取り組んできた阿蘇地域の草本系バイオマスの活用については、2005～2009 年度に NEDO のエネルギー化実験事業を実施して以降は、堆肥・資材用などのマテリアル利用を中心に進めています。2013 年度以降は、草原再生 OP 組合の事業として野草の生産・販売を進め、KBF はその事務局として支援を行ってきました。2010 年から野草の販売を開始して以降、2018 年度まで 9 年連続野草の販売売上を伸ばしてしてきましたが 2019 年度は初めて売上を落としてしまいました。2020 年度は飼料用の在庫を販売できたことと、折込チラシの配布などを行い、今までで最高額の売上となりました。2020 年度の採草面積は、当初目標を 150ha としており、約 158ha 採草することができました。

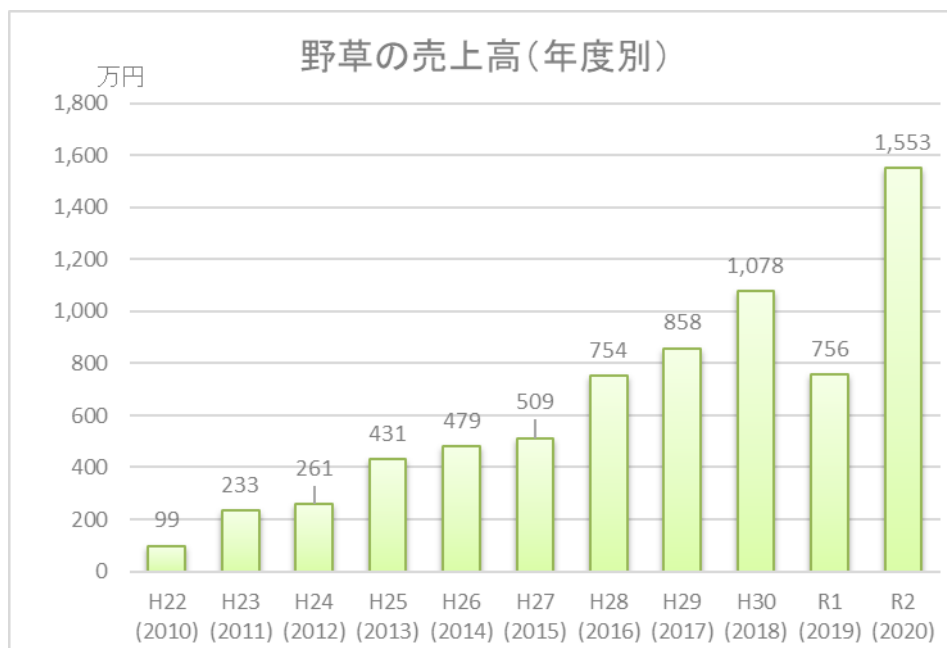


図 草原再生 OP 組合の野草の年度別売上の推移

※KBF の収入ではありません

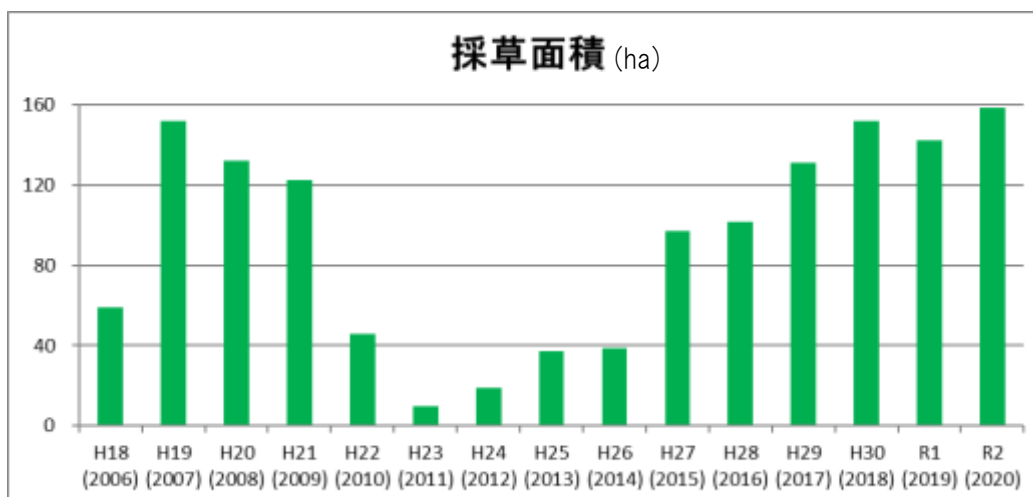


図 阿蘇の草原の採草面積の推移

④ 出前講座および講師派遣事業

(ア) 講師派遣事業

Icommon 専門家派遣事業

兵庫県神戸市 大手プラントメーカー

(イ) 出前講座(環境教育)

2020年度は、環境省・草原学習館等の協力により、体験型草原環境学習事業として下記のとおり実施しました。(資料5)

1) 草原のススキが入った「卒業証書や記念品づくり」

	実施月	対象	人数
1	12月23日	阿蘇小学校(6年生)	48



【紙漉き体験】

当団体が各学校に紙すきの機材を持ち込む。和紙の原料である楮とパルプに、自分たちが刈ったススキを入れて、卒業証書や記念品になる紙を漉いた。吸水し、約70度のアルミ板に貼って乾燥させる。

阿蘇小学校でススキを使った卒業証書づくり



当日の様子が、WebTV アソで観られます。

<http://webtv-aso.net/ns/ns201228001/>

2) 草原のススキと牛乳パックを使ったハガキづくり体験

	実施月	対象	人数
1	8月	阿蘇市モーモーフェスタ	中止
2	10月3日	国道57号線北側復旧ルート開通記念感謝祭 (一の宮会場:四季彩いちのみや)	約50人
3	12月10日	波野小学校1~2年生(放課後子ども教室)	19人

放課後子ども教室実施の様子



空き時間には、水に浸した牛乳パックのビニールを剥ぐ作業も行いました。

⑤ その他の事業（収益事業）

(ア) バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売。

今年度は、セミナー等のイベントなどが少なかったため、販売しませんでした。

(イ) ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売。

A) トイレtp紙の販売

阿蘇市内の観光施設を中心に、トイレtp紙を販売しました。売上は約 6.5 万円でした。

B) 野草紙製品の販売

環境教育を支援する物品販売事業として位置づけ、名刺・ハガキ・賞状などの野草紙製品の製造販売を行いました。売上は約 15 万円でした。

(ウ) 薪・チップ・ペレット・草などのバイオマス関連製品の生産・販売・流通事業。

A) 灰の販売

2018 年度に木灰の特殊肥料製造・販売届を熊本県に提出・受理されましたが、2020 年度の販売実績はありませんでした。

B) 木質ペレットの販売

厳冬となりましたが、今年度は例年並みの約 200 万円でした。

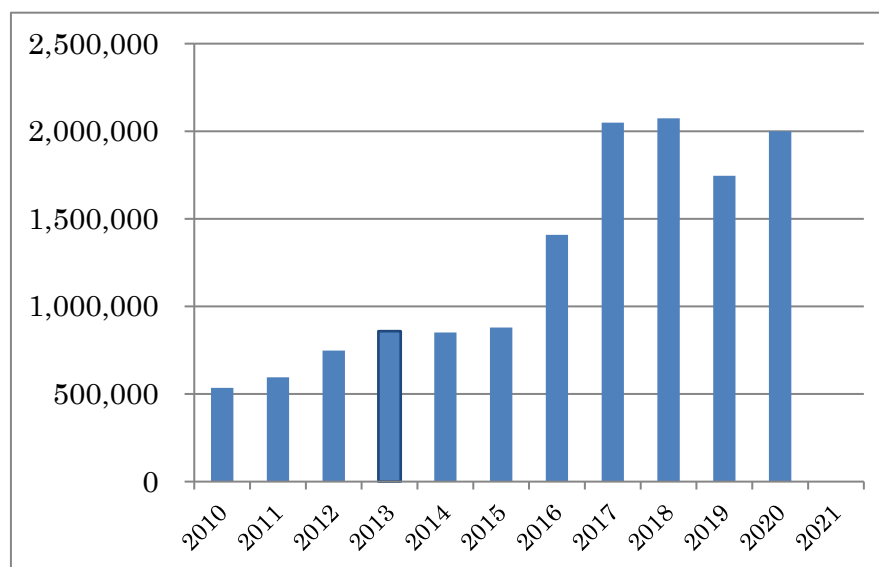


図 木質ペレットの売上の推移

C) 薪の生産・販売

林野庁の地域内エコシステム実証事業により、薪乾燥システムが完成したことにより、これまで供給不足となっていた原因である薪の乾燥の課題を解決することができました。

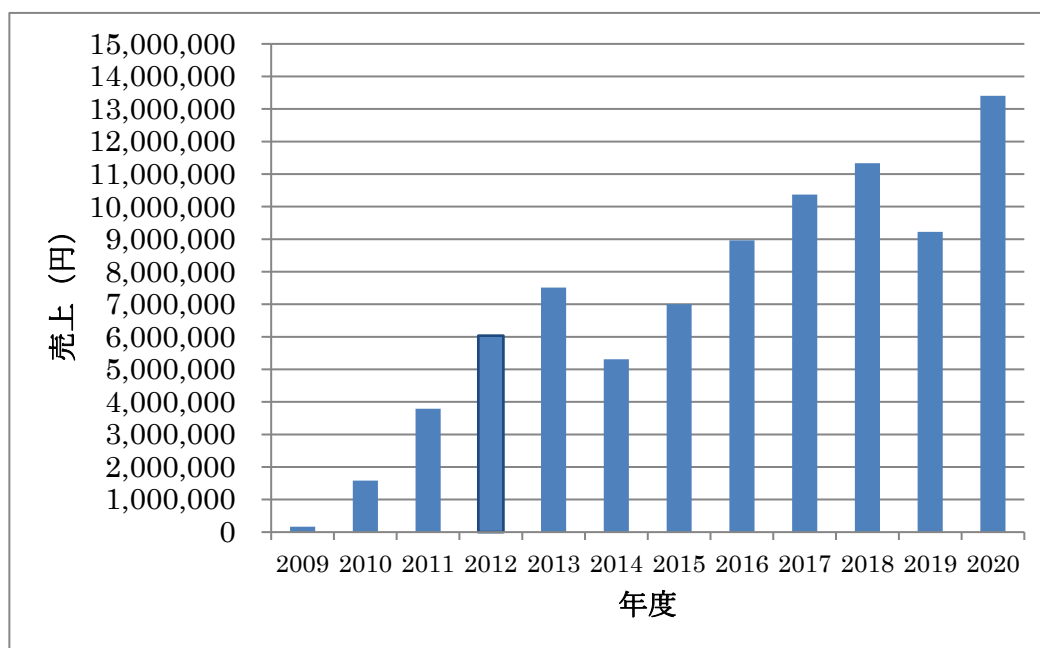


図 薪の販売売上の推移

(エ) バイオマス活用設備・機器の販売。

チップの乾燥システムとして、ラジエーター式の熱交換器を製造販売しました。バイオマス発電設備に納入しました。



バイオマス発電所に設置した様子

(オ) 農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売。

2020年度は、事業を実施しませんでした。

(カ) 飲食店、小売店の経営。

2020年度は、事業を実施しませんでした。

(キ) 貸会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス。

2020年度は、事業を実施しませんでした。

(ク) その他上記の事業に付随する事業。

2020年度は、事業を実施しませんでした。

⑥ 2020 年度決算報告

(ア)活動計算書 (特定非営利活動およびその他の事業)

2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで

科目	金額 (単位:円)		
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
KBF会費収入	565,000		565,000
KFWA会費収入	642,000		642,000
2 受取寄附金	3,463,957		3,463,957
3 受取助成金等			
補助金収入	15,153,095		15,153,095
4 事業収益			
事業収入	1,111,275	20,123,731	21,235,006
委託事業収入	5,641,664		5,641,664
5 その他収益			
前期修正益	57,240		57,240
受取利息	34		34
雑収入	347,772		347,772
経常収益計	26,982,037	20,123,731	47,105,768
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給料手当	11,034,246	5,182,643	16,216,889
法定福利費	1,426,642	372,762	1,799,404
人件費計	12,460,888	5,555,405	18,016,293
(2)その他経費			
売上原価	177,761	7,928,039	8,105,800
謝金	165,000		165,000
福利厚生費	300,623	11,550	312,173
通信運搬費	375,582	978,272	1,353,854
光熱水費	240,834	51,678	292,512
旅費交通費	624,848	173,060	797,908
広告宣伝費	18,726		18,726
渉外費	88,989	21,623	110,612
会議費	13,584	1,100	14,684
消耗品費	5,200,203	2,373,626	7,573,829
什器備品費	343,000	151,800	494,800
図書資料費	57,445	1,320	58,765
印刷製本費	33,528	9,891	43,419
賃借料	513,791	1,188,590	1,702,381
業務委託費	1,491,883	75,730	1,567,613
車両費	6,587	670,704	677,291
車両燃料費	55,386	457,873	513,259
保険料	171,246	229,100	400,346
租税公課	28,961	34,150	63,111
諸会費	188,732	33,000	221,732
慶弔費			0
支払手数料	60,683	169,352	230,035
減価償却費	398,315		398,315
支払利息		5,985	5,985
その他経費計	10,555,707	14,566,443	25,122,150
事業費計	23,016,595	20,121,848	43,138,443

2	管理費			
(1)	人件費			
	役員報酬	1,440,000		1,440,000
	給料手当	732,327		732,327
	法定福利費	158,516		158,516
	人件費計	2,330,843	0	2,330,843
(2)	その他経費			
	謝金			0
	福利厚生費	33,404		33,404
	通信運搬費	37,192		37,192
	光熱水費	26,759		26,759
	旅費交通費	1,896		1,896
	渉外費	3,999		3,999
	会議費	593		593
	消耗品費	22,810		22,810
	図書資料費	5,350		5,350
	賃借料	49,295		49,295
	業務委託費	33,096		33,096
	車両費	45,283		45,283
	車両燃料費	9,300		9,300
	保険料	13,533		13,533
	租税公課	824,039		824,039
	諸会費	31,668		31,668
	慶弔費	35,000		35,000
	支払手数料	3,412		3,412
	減価償却費	240,011		240,011
	支払利息	390,071		390,071
	固定資産除却損			0
	前期修正損	98,971		98,971
	法人税・住民税及び事業税	71,004		71,004
	その他経費計	1,976,686	0	1,976,686
	管理費計	4,307,529	0	4,307,529
	経常費用計	27,324,124	20,121,848	47,445,972
	当期経常増減額	-342,087	1,883	-340,204
Ⅲ	経常外収益			
	1 過年度損益修正益			0
	経常外収益計	0	0	0
Ⅳ	経常外費用			
	1 過年度損益修正損			0
	経常外費用計	0	0	0
	経理区分振替額	1,883	-1,883	0
	当期正味財産増減額	-340,204	0	-340,204
	前期繰越正味財産額	-1,985,411	0	-1,985,411
	次期繰越正味財産額	-2,325,615	0	-2,325,615

活動計算書の注記

1) 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

① 収益及び費用の計上基準

収益・・・実現主義

費用・・・発生主義

② 固定資産の減価償却の方法

建物の減価償却は定額法、車両運搬具、機械装置、器具備品は定率法によっています。

③ 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

④ 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
疑似私募債	10,400,000	0	0	10,400,000

2) 固定資産の増減内訳

科目	期首取得額	取得	減少	期末取得額	減価償却累計額	期末帳簿価額
建物	0			0	0	0
機械装置	4,378,630			4,378,630	743,053	3,635,577
車両運搬具	2,855,700	2,040,500		4,896,200	629,080	4,267,120
器具及び備品	14,047,905	1,012,000		15,059,905	3,600,266	11,459,639
合計	21,282,235	3,052,500	0	24,334,735	4,972,399	19,362,336

3) 事業費の内訳

科目	特定非営利活動に係る事業			小計	その他の事業				小計	合計
	広報啓発事業	バイオ利用地球モデル推進事業	出前講座および専門家派遣事業		バイオ利用に関する書籍・資料ソフトウェア・データ等の販売	ヘルストーフやバイオプラスチック製品などのバイオ関連製品の販売	研・ヘルト・革などのバイオの生産・販売・流通事業	バイオ活用設備・機器の販売		
(1) 人件費										
給料手当		10,977,914	56,332	11,034,246			4,282,643	900,000	5,182,643	16,216,889
法定福利費		1,426,642		1,426,642			372,762		372,762	1,799,404
人件費計	0	12,404,556	56,332	12,460,888	0	0	4,655,405	900,000	5,555,405	18,016,293
(2) その他経費				0						
売上原価		177,761		177,761			6,764,133	1,162,700	1,206	7,928,039
謝金		165,000		165,000						165,000
福利厚生費		300,623		300,623			11,550			312,173
通信運搬費		375,582		375,582			978,272			1,353,854
光熱水費		240,834		240,834			51,678			292,512
旅費交通費		576,698	48,150	624,848			146,520	26,540		797,908
広告宣伝費	18,726			18,726						18,726
渉外費	1,678	85,367	1,944	88,989			19,123	2,500		110,612
会議費	6,600	6,984		13,584			1,100			14,684
消耗品費	68,372	5,130,954	877	5,200,203			295,855	2,077,771		7,573,829
什器備品費		343,000		343,000				151,800		494,800
図書資料費		57,445		57,445			1,320			58,765
印刷製本費	20,778	12,750		33,528			9,771	120		43,419
賃借料	26,100	487,691		513,791			1,188,590			1,702,381
業務委託費	189,750	1,302,133		1,491,883			75,730			1,567,613
車両費		6,587		6,587			670,704			677,291
車両燃料費		55,386		55,386			457,873			513,259
保険料		171,246		171,246			229,100			400,346
租税公課		28,961		28,961			34,150			63,111
諸会費		188,732		188,732			33,000			221,732
支払手数料	160	60,523		60,683			164,952	4,400		230,035
減価償却費		398,315		398,315						398,315
支払利息				0			5,985			5,985
その他経費計	332,164	10,172,572	50,971	10,555,707	0	0	11,139,406	3,425,831	1,206	14,566,443
合計	332,164	22,577,128	107,303	23,016,595	0	0	15,794,811	4,325,831	1,206	20,121,848

(イ)貸借対照表 (法人全体：特定非営利活動およびその他の事業)

2021年3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	5,878,095
現 金	181,216	前 受 金	3,119,400
小口 現金	10,882	短期借入金	8,000,000
普通 預金	2,761,034	預 り 金	124,348
現金・預金 計	2,953,132	未払法人税等	71,000
(売上債権)		未払消費税等	840,000
売 掛 金	250,111	流動負債 計	18,032,843
未 収 金	16,052,430	【固定負債】	
売上債権 計	16,302,541	擬似私募債	10,400,000
(棚卸資産)		長期借入金	14,126,600
棚卸 資産	1,051,517	固定負債 計	24,526,600
棚卸資産 計	1,051,517	負債の部合計	42,559,443
(その他流動資産)		正 味 財 産 の 部	
前 払 金	10,000	【正味財産】	
前払 費用	81,675	正味 財産	△ 2,325,615
仮 払 金	156,627	(うち当期正味財産増加額)	△ 340,204
(その他流動資産) 合計	248,302	正味財産 計	△ 2,325,615
流動資産合計	20,555,492	正味財産の部合計	△ 2,325,615
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	4,267,120		
機械及び装置	3,635,577		
什器 備品	11,459,639		
有形固定資産 計	19,362,336		
(投資その他の資産)			
敷 金	316,000		
投資その他の資産 計	316,000		
固定資産合計	19,678,336		
資産の部合計	40,233,828	負債・正味財産の部合計	40,233,828

(ウ)財産目録 (法人全体：特定非営利活動およびその他の事業)

2021年3月31日 現在

(単位：円)

(特非)九州バイオマスフォーラム
全事業所[税込] (単位：円)
令和3年3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金	181,216		
小口現金	10,882		
普通預金	2,761,034		
現金・預金計	<u>2,953,132</u>		
(売上債権)			
売掛金	250,111		
未収金	16,052,430		
売上債権計	<u>16,302,541</u>		
(棚卸資産)			
棚卸資産	1,051,517		
棚卸資産計	<u>1,051,517</u>		
(その他流動資産)			
前払金	10,000		
前払費用	81,675		
仮払金	156,627		
(その他流動資産) 合計	<u>248,302</u>		
流動資産合計			<u>20,555,492</u>
【固定資産】			
(有形固定資産)			
車両運搬具	4,267,120		
機械及び装置	3,635,577		
什器備品	11,459,639		
有形固定資産計	<u>19,362,336</u>		
(投資その他の資産)			
敷金	316,000		
投資その他の資産計	<u>316,000</u>		
固定資産合計			<u>19,678,336</u>
資産の部 合計			<u><u>40,233,828</u></u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金	5,878,095		
前受金	3,119,400		
短期借入金	8,000,000		
預り金	124,348		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	840,000		
流動負債計	<u>18,032,843</u>		
【固定負債】			
擬似私募債	10,400,000		
長期借入金	14,126,600		
固定負債計	<u>24,526,600</u>		
負債の部 合計			<u>42,559,443</u>
正味財産			<u>△ 2,325,615</u>

(6) 監査報告


監査報告書

特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラム
理事長 栗師堂 謙一殿

2020年4月1日より2021年3月31日までの2020年度における特定非営利活動法人九州バイオマスフォーラムの事業報告書、活動計算書、貸借対照表その他の関係書類の監査を行った結果、適正かつ公正な業務執行および会計処理を行っていることを報告致します。

2021年6月5日

特定非営利活動法人 九州バイオマスフォーラム

監事 宮本 孝志 

第二号議案 2021年度事業計画及び活動予算案決定の件

(1) 2021年度の活動方針

<全体方針>

2020年10月末に、菅総理が2050年までに脱炭素社会を実現することを表明しました。続いて、総理は2021年4月に2030年までに46%CO2削減を表明するなど、バイオマス利活用の重要性が増しています。弊団体でも草の根的な活動と並行して、自治体や企業へのコンサルティング業務等を通じて、脱炭素社会の実現に向けての支援体制を強化したいと思います。

一方で、新型コロナによる感染拡大の影響が見通せないため、イベントやセミナーなどの開催については、十分な感染対策とインターネットによるオンラインセミナーなどのツールを生かして実施を検討していきたいと思います。昨年と同様に野外での3密にならないイベントについては、可能な限り実施していく方針で進めたいと思います。

<個別事業>

① 広報啓発事業

バイオマスに関する相談業務を通じて、バイオマスに関する人材育成や情報提供を行います。

② 地域モデル推進事業

阿蘇地域を中心に熊本県内にあるバイオマスを活用することで、ローカルシンクタンク・DOタンクとして、脱炭素社会の実現やバイオマス利活用に向けた調査や仕組みづくり・事業の具体化を進めます。

また、今年度からエネルギーの地産地消をすすめる取り組みとして、地域新電力の設立支援を進めていきます。

③ 出前講座および専門家派遣事業

出前講座については、関係団体と協力しながら環境教育を実施していきます。専門家派遣事業については、自治体や企業へのコンサルタント事業を通じて、バイオマス利活用の仕組みづくりを進めていきます。

④ 収益事業

薪やバイオマス熱利用機器の販売事業を中心に引き続き事業を発展・継続していきます。

(2) 2021年度事業概要

① 特定非営利活動に係る事業（2021年4月1日～2022年3月31日）

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
広報・啓発事業	(1)ニュースレターの発行	随時	—	1	200人	20
	(2)インターネットによる情報発信	随時	—	1	不特定多数	50
	(3)視察・見学の受け入れ	随時	阿蘇市	1	50人	10
	(4)セミナー開催	2回	九州内	1	不特定多数	350
バイオマス利用地域モデル推進事業	(1)地域新電力設立・脱炭素化支援事業	通年	九州内	2	不特定多数	2,000
	(2)九州薪・木質ペレット活用協議会	通年	九州内	2	不特定多数	1,500
	(3)野草資源小委員会事務局運営	年4回	阿蘇市	1	17	50

	(4)コンサルティング業務	通年	全国	2	不特定多数	10,000
出前講座 および専 門家派遣 事業	(1)各種イベント・セミナー等への講師の派遣・コーディネート	通年	全国	1	不特定多数	1,000
	(2)出前講座 野草紙等、体験型環境学習の実施	通年	阿蘇郡	2	200人	10

② その他の事業(2021年4月1日～2022年3月31日)

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象 者の範囲 及び人数	支出額 (千円)
その他の 事業	①バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売	随時	セミナー 会場等	1	20	0
	②ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売	随時	九州内	1	—	0
	③薪・ペレット・草などのバイオマスの生産・販売・流通事業	随時	九州内	3	500	15,000
	④バイオマス活用設備・機器の販売	随時	全国	2	不特定 多数	4,000
	⑤農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑥飲食店、小売店の経営	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑦会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス	未定	阿蘇市	—	—	0
	⑧その他の上記の事業に付随する事業	随時	九州内	1	不特定 多数	5

(3) 広報啓発事業

① 会報・インターネットによる情報発信

ホームページや SNS・動画配信を活用して、KBF の活動やバイオマスに関する情報を発信していきます。

② 視察・見学・研修生の受け入れ

バイオマスの普及啓発の一環として、新型コロナウイルスの感染対策をしながら可能な範囲で視察受け入れを行い、バイオマス利用の実践を学ぶ場を提供します。

③ セミナーの開催

オンラインセミナーなどを活用しながら、開催などに取り組みます。

(4) バイオマス利用地域モデル推進事業

① 地域新電力設立・脱炭素化支援事業

脱炭素社会の実現とエネルギーの地産地消を目指して、阿蘇郡市内のバイオマス活用の推進や、地域新電力の設立支援を進めていきます。まずは、阿蘇市・南阿蘇村において地域新電力の設立を目指していきます。また、これまで検討してきたアゼリア 21 における木質バイオマスボイラーの導入や、バイオガス発電の事業可能性についても、引き続き検討していきます。

② 九州薪・木質ペレット活用協議会（KFWA）

KFWA では、これまでと同様に下記の項目について実施していきます。

- ・暖談の会などの薪ストーブユーザー向けの間伐体験・薪づくりワークショップの開催
- ・林野庁地域内エコシステム技術開発事業で開発した薪の乾燥技術について、普及利用をすすめていきます。

③ コンサルティング業務

バイオマスの利活用や排熱利用、農林業との連携など、新規事業計画や運用改善のコンサルティング・相談業務を受託業務として実施します。

(5) 出前講座および専門家派遣事業

① 講師派遣事業

- ・自治体や他団体からの要請に応じて、セミナーやシンポジウムに講師を派遣します。

② 出前講座(環境教育)の発展

これまでの、草原のススキから野草紙をつくるプロジェクトが阿蘇地域に定着しています。関係機関と連携を取りながら、前年度と同様の規模で実施を予定しております。

(6) その他の事業

① バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売。

バイオマスに関連する書籍をインターネットなどで販売することで、KBF の運営資金に充てる予定です。

② ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売。

これまで継続してきたトイレットペーパーの販売を行うほか、木質バイオマスボイラーの燃焼灰を商品化して販売できる体制を整えていきます。

③ 薪・チップ・ペレット・草などのバイオマス関連製品の生産・販売・流通事業。

薪の乾燥システムの改良により安定供給体制が整ったため、新しい販路を開拓しながら、売上拡大を図ります。木質ペレットについては、既存の販売ルートを中心に販売を継続します。

④ バイオマス活用設備・機器の販売。

前年度に新たに製造販売を開始したラジエーター式の熱交換器や薪の乾燥システムの製造販売を行います。

⑤ 農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売。

今年度の予定はありません。

⑥ 飲食店、小売店の経営。

今年度の予定はありません。

⑦ 貸会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス。

今年度の予定はありません。

⑧ その他上記の事業に付随する事業。

必要に応じて随時実施する予定です。

(7) 2021年度活動予算

2021年度は、自治体や企業のコンサルティング事業を重点的に実施することで、調査委託事業収入の拡大を図ります。薬師堂理事長にも月に8日勤務していただくことから、理事長給与として下記予算の役員報酬欄に計上しております。理事長給与は税法上「役員報酬」となります。事業の円滑な実施のために承認をお願いいたします。

2021年度 活動予算書
(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

科目	金額 (単位:円)		
	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
KBF会費収入	570,000		570,000
KFWA会費収入	650,000		650,000
2 受取寄附金	50,000		50,000
3 受取助成金等			
補助金収入	3,000,000		3,000,000
4 事業収益			
① 広報啓発事業収益	0		0
② バイオマス利用地域モデル推進事業収益	19,000,000		19,000,000
③ 出前講座および専門家派遣事業収益	1,000,000		1,000,000
④ バイオマス利用に関する書籍・資料・ソフトウェア・データ等の販売事業収益		100,000	100,000
⑤ ペレットストーブやバイオマスプラスチック製品などのバイオマス関連製品の販売事業収益		0	0
⑥ 薪・チップ・ペレット・草などのバイオマス関連製品の生産・販売・流通事業収益		16,000,000	16,000,000
⑦ バイオマス活用設備・機器の販売事業収益		5,000,000	5,000,000
⑧ 農産物、畜産物、水産物、酒類、飲食物の販売事業収益		0	0
⑨ 飲食店、小売店の経営事業収益		0	0
⑩ 貸会議室、オフィススペースのレンタル、事務代行サービス事業収益		0	0
⑪ その他上記の事業に付随する事業収益		5,000	5,000
5 その他収益			
前期修正益	0		0
受取利息	30		30
雑収入	0		0
経常収益計	24,270,030	21,105,000	45,375,030
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	9,500,000	5,500,000	15,000,000
役員報酬	920,000	920,000	1,840,000
法定福利費	1,340,000	320,000	1,660,000
人件費計	11,760,000	6,740,000	18,500,000
(2) その他経費			
売上原価		6,000,000	6,000,000
謝金	1,000,000	0	1,000,000
福利厚生費	230,000	60,000	290,000
通信運搬費	530,000	170,000	700,000
光熱水費	165,000	20,000	185,000
旅費交通費	2,000,000	110,000	2,110,000
広告宣伝費	0	0	0

		渉外費	30,000	30,000	60,000
		会議費	25,000	8,000	33,000
		消耗品費	1,200,000	105,000	1,305,000
		什器備品費	200,000	0	200,000
		図書資料費	50,000	0	50,000
		印刷製本費	25,000	7,000	32,000
		賃借料	860,000	1,150,000	2,010,000
		業務委託費	5,000,000	10,000	5,010,000
		車両費	2,000	370,000	372,000
		車両燃料費	100,000	510,000	610,000
		保険料	140,000	330,000	470,000
		租税公課	20,000	30,000	50,000
		諸会費	200,000	20,000	220,000
		慶弔費	20,000	30,000	50,000
		支払手数料	68,000	49,000	117,000
		減価償却費	400,000	0	400,000
		支払利息	90,000	0	90,000
		その他経費計	12,355,000	9,009,000	21,364,000
		事業費計	24,115,000	15,749,000	39,864,000
2		管理費			
	(1)	人件費			
		給料手当	750,000		750,000
		役員報酬	0		0
		福利厚生費	160,000		160,000
		人件費計	910,000	0	910,000
	(2)	その他経費			
		謝金	0		0
		福利厚生費	33,000		33,000
		通信運搬費	59,000		59,000
		光熱水費	23,000		23,000
		旅費交通費	43,000		43,000
		渉外費	66,000		66,000
		会議費	12,000		12,000
		消耗品費	4,000		4,000
		図書資料費	40,000		40,000
		賃借料	95,000		95,000
		業務委託費	40,000		40,000
		車両費	13,000		13,000
		車両燃料費	13,000		13,000
		保険料	13,000		13,000
		租税公課	1,000,000		1,000,000
		諸会費	30,000		30,000
		慶弔費	20,000		20,000
		支払手数料	4,000		4,000
		減価償却費	230,000		230,000
		支払利息	350,000		350,000
		固定資産除却損	0		0
		前期修正損	0		0
		法人税・住民税及び事業税	71,002		71,002
		その他経費計	2,159,002	0	2,159,002
		管理費計	3,069,002	0	3,069,002
		経常費用計	27,184,002	15,749,000	42,933,002
		当期経常増減額	-2,913,972	5,356,000	2,442,028
III		経常外収益			
	1	固定資産売却益	0		0
	2	過年度損益修正益	0		0
		経常外収益計	0	0	0
IV		経常外費用			
	1	過年度損益修正損	0		0
		経常外費用計	0	0	0
		経理区分振替額	5,000,000	-5,000,000	0
		当期正味財産増減額	2,086,028	356,000	2,442,028
		前期繰越正味財産額	(1,985,411)	0	(1,985,411)
		次期繰越正味財産額	100,617	356,000	456,617

第三号議案 短期借入金最高限度額決定および長期借入金承認の件

2021年度の事業費は、約4500万円を予定しております。その運転資金として、すでに長期運転資金として1200万円を長期借入れしていることから、短期借入金としては1200万円を上限として、銀行等の金融機関から融資を受けることについて、ご承認願います。

第四号議案 その他（意見交換）

ご出席の会員の皆様から、ご意見ご要望がございましたらお願いします。